

法人インターネットバンキングシステム

セキュリティについて

1. 管理者 ID と承認者 ID および一般者 ID でお客様を特定

各 ID はお客様の各利用者ごとに設定していただく半角英数字 6～12 文字の番号であり、この番号によりお客様の各利用者を特定いたします。

2. 複数の暗証番号を確認

本サービスをご利用いただく際には、お取引の内容に応じて、以下の暗証番号を入力していただき認証を行います。

管理者 ID	承認者 ID	一般者 ID
ログインパスワード	ログインパスワード	ログインパスワード
登録確認用パスワード	登録確認用パスワード	登録確認用パスワード
承認用パスワード	承認用パスワード	—
都度振込送信確認用パスワード	都度振込送信確認用パスワード	都度振込送信確認用パスワード

3. 256 ビット SSL に対応している暗号通信方式を採用

SSL とは、インターネット上でデータ通信を行う際に利用される暗号通信方法の 1 つです。本サービスでは、そのなかでも、現時点でもっとも解読が困難といわれている 256 ビットに対応した SSL 方式を採用しておりますので、インターネット上でのお客様との情報のやりとりは安全に行われます。

なお、Windows XP においては、SSL が機能しない脆弱性が指摘されているのでご注意ください。

4. E メール通知機能を採用

業務上通知する E メールのほか、ご契約先情報の変更などセキュリティにかかわる操作がなされた場合、登録されている E メールアドレスへ操作が行われたことを通知する E メールを送信いたします。

5. セキュアメールの採用

E メールに電子証明書を利用した電子署名を付与します。(セキュアメール ID を導入。)メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

6. 自動終了方式を採用

一定時間以上、端末の操作をされずに放置されますと、自動的にシステムを終了させていただく「自動終了方式」を採用しています。

7. 電子証明書方式を採用

更にセキュリティを高めたいお客様には、電子証明書方式をご利用いただけます。電子証明書については法人インターネットバンキング Q&A「電子証明書について」をご参照ください。

8. EV SSLサーバ証明書を採用

「Internet Explorer 8.0」等の高セキュリティのブラウザからインターネットバンキングのログイン画面へアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーが緑に変わり、フィッシングサイトとの判別が視覚的にできるようになります。

以 上